

#### CREATING OCEAN TO ORBIT

2020年12月、歴史的な時計についての会話の後、私たちが所有していた時計や所有したい時計について話し合った結果、完璧だと思う時計を所有したいなら、自分たちのブランドを始めるべきだと決めました。最初はちょっとした冗談のようなものでしたが、数週間にわたりお互いにスケッチを送り合ううちに、これは実際にできるし、やるべきことだと気付きました。その数ヶ月後、Ocean to Orbitが誕生しました。





## OUR VISION

私たちは最初から、私たちが設計し制作するすべての時計には物語があることを決めました。12月に交わした会話は、20世紀初頭から中頃の偉大な探検家や先駆者が着用した時計に大きく焦点を当てました。オメガ CK2287、ロレックス オイスターパーペチュアル、スミス A409のような時計が、1953年のエベレスト山への遠征で着用されました。

したがって、私たちの最初の時計が、エドモンド・ヒラリーとテンジン・ノルゲイが1953年 5月29日にエベレストの頂上に到達したときのような探検中に直面する過酷な条件に耐 えるように設計され、工学的に作られた、これらの偉大な歴史的時計からインスパイアさ れた日常的なツールウォッチであることは、私たちにとって理にかなっていました。

私たちの最初の時計であるローツェから始めて、私たちのビジョンは世界中の時計愛好家の情熱に応える目的に特化した時計のラインを作ることです。オーストラリアのメルボルンに本社を置くスイス製の会社として、私たちは例外的な品質を手頃な価格で提供し、比類のない細部への注意を払うことを目指しています。



## LHOTSE COLLECTION







LHOTSE

BLUE STEEL RED TIP 38.5mm



LHOTSE

MISSION GREEN 38.5mm



LHOTSE
CLASSIC STEEL 38.5mm



LHOTSE
HERITAGE 38.5mm

# LHOTSE X WEM LIMITED EDITION

私たちの初の時計、LHOTSE x WEM の発売を祝うために作られたこの限定版は、Ocean To Orbit と Watch Enthusiasts Melbourne のコラボレーションです。私たちの地元の時計コミュニティのメンバーへの感謝の意を示すために、このユニークなエディションをコレクションに追加します。金属ブルーとシルバーのタキシードダイヤルを備えたこのエディションは、75個の個別に番号が付けられた限定版で、特注のリブ付きナイロンストラップが付属しています。

#### LHOTSE X WEM

LIMITED EDITION 38.5mm





# "WE WANTED EVERY ASPECT OF THE LHOTSE TO BE UNIQUE."

この時計の目的があらゆる詳細で伝えられることが重要でした。大胆な裏蓋のデザインは、私たちのロゴが3Dで中央の部分として配置され、チベット語から翻訳されたローツェのGPS位置と意味が刻まれています。



## AN ELEGANT PROFILE

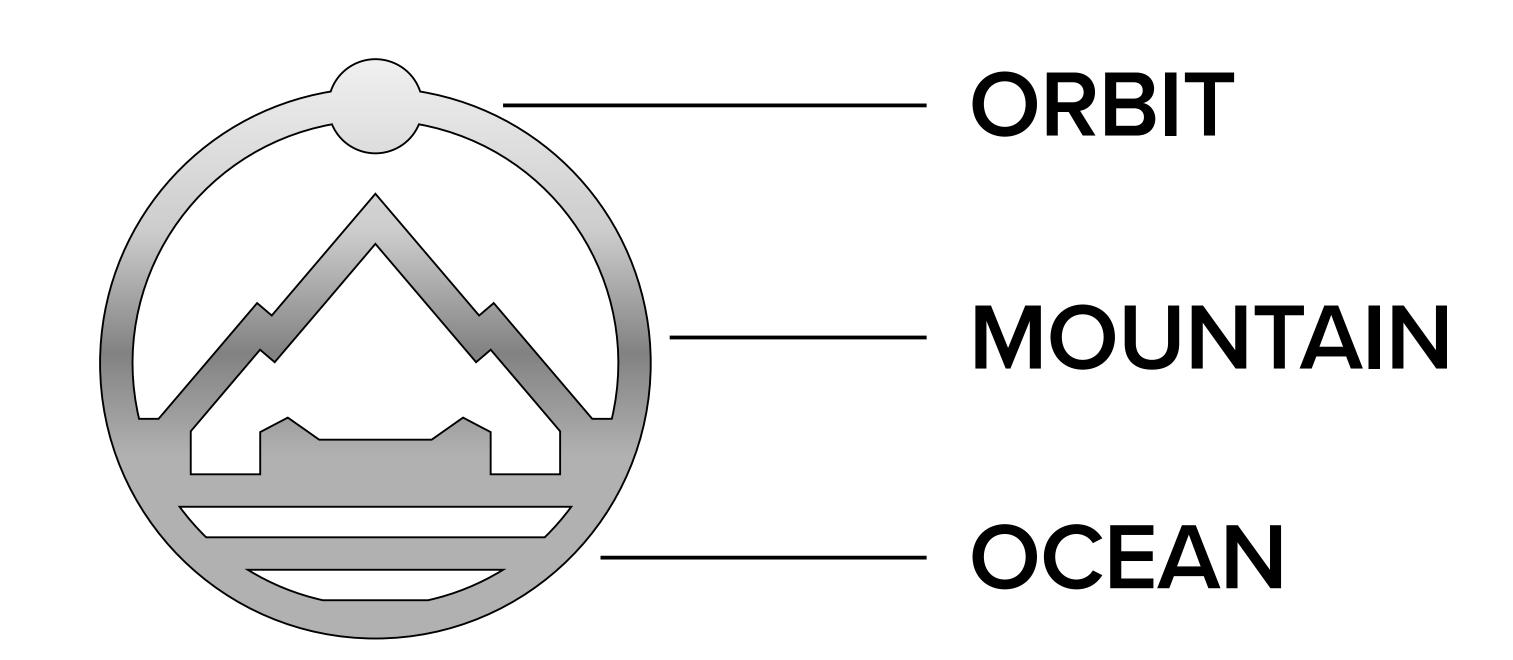
私たちは、エレガントなプロファイルを持つスタイリッシュで洗練された時計を作りたいと考えました。これは、 快適さと汎用性において重要でした。それを実現するために、ラグを調整して低くし、ブレスレットプロファイル が手首にぴったり合うように統合されたエンドリンクデザインを採用しました。



## "SMALL DETAILS MAKE A BIG DIFFERENCE,"

Lhotseのすべての詳細は慎重に考慮されており、私たちはこれがOcean To Orbitの精神を真に反映する唯一の方法だと感じました。インデックスから始まり、私たちは大胆でありながらクラシックな見た目を追求しました。読みやすい大きさでありながら、洗練された印象を保っています。



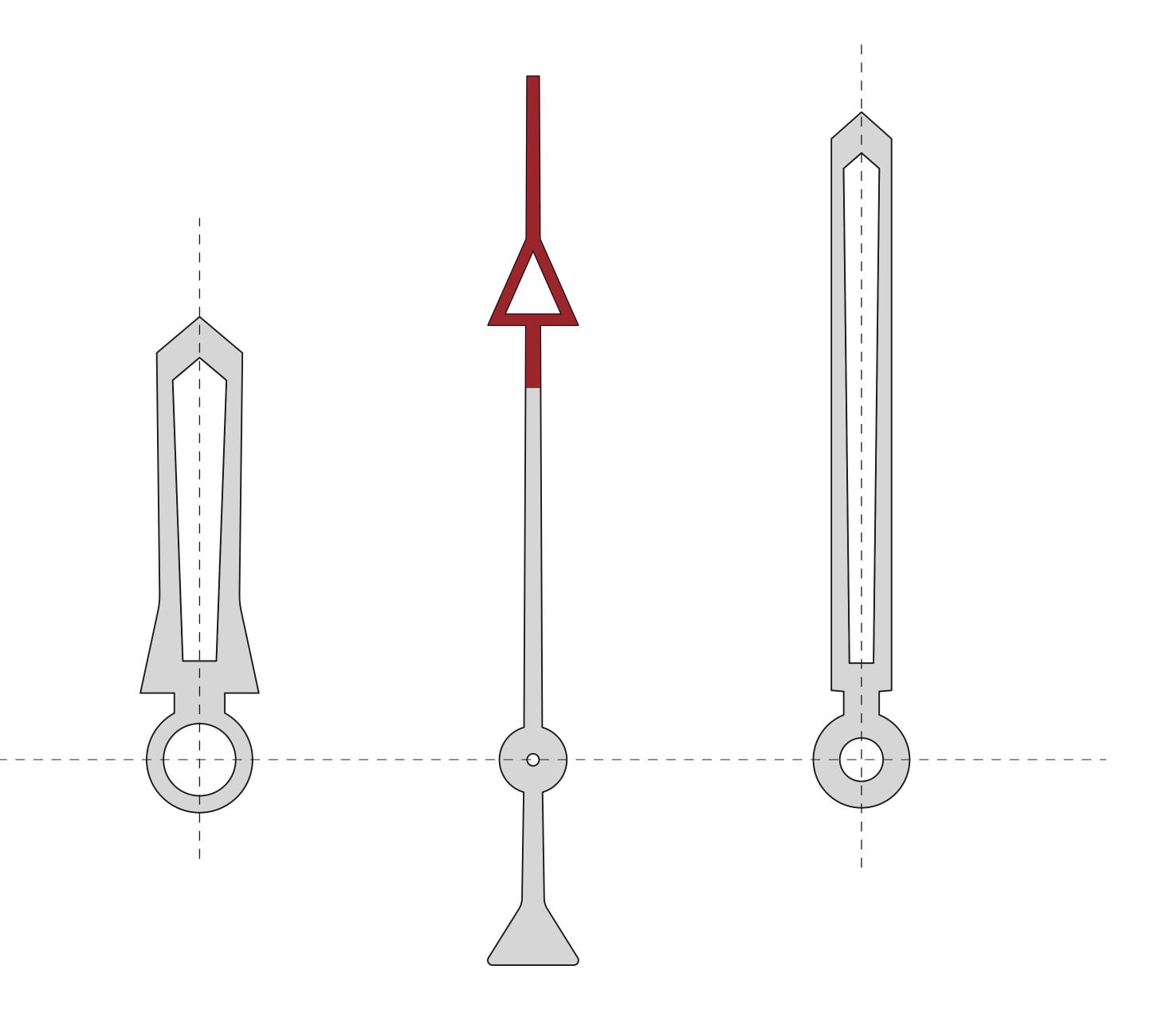


#### OUR LOGO

私たちにとって、ロゴを正しく作ることは重要でした。なぜなら、成長するにつれて、これは私たちが誰であるか、そしてなぜあなたが私たちの時計の一つを買うべきかを表現するものとして認識されるようになるからです。簡単に言えば、それは「海から軌道へ」を示しており、直線で表された海、山、軌道を回る月、そして星を目指す山の中にあるロケット船の微妙なヒントが含まれています。

#### DESIGNING THE HANDS

私たちが設計した手は、Ocean To Orbitの哲学を表現するためのもので、各手はブランドの「軌道」側面を少し反映することを意図しています。時針はロケットのようで、分針はブースターロケット、秒針の先端は再突入カプセルのようです。





## WHAT WE DO

「私たちは、自動車業界でデザイナーとして学んだプロセスを時計デザインに持ち込みます。まず、デザインの機能的目的を考え、その後、この範囲内に収まるデザインを検討し、これらのデザインが成功した点と失敗した点を考えます。この理解は、まず共感し、それから定義する機会を私たちに与えてくれます。これにより、改善と革新の観点からデザインプロセスにアプローチできるのです。」

## WHY OCEAN TO ORBIT?

私たちは車のデザイナーとして、創造性、情熱、そして洗練された感覚を時計作りと時計デザインの世界にもたらしたいと考えています。私たちの目標は、「オーシャン・トゥ・オービット」のビジョンを世界と共有することです。私たちの名前が示すように、私たちの時計はオーシャンからオービットまで、そしてその間のすべての場所で着用できるようにデザインされています。





## EVOLUTION AND REFINEMENT

「デザインを探求と反復のプロセスを通じて進化させる中で、私たちは、洗練がしばしば直接的な視点で行われる自動車デザイナーとしての経験を活かしています。私たちは、右側のレンジャーラプターのイラストで見られるのと同じ論理を私たちの時計のデザインに適用しています。」



















## THANK YOU



OCEAN TO ORBIT 2024

